

「魅力ある高等学校づくり」に向けた第2分科会における検討について

＜これまでの検討会議における検討状況＞

将来の高等学校教育を見据えた「魅力ある高等学校づくり」に向けた基本的な考え方

＜第2分科会における検討の目的＞

今後、中学校卒業生数の更なる減少が見込まれる中においても、生徒がこれからの時代に求められる力を身に付けるための学びを提供できる教育環境の整備が求められていることから、生徒一人一人に充実した教育環境を提供するための学校配置の方向性について検討する。

検討
(校長会等意見発表・委員の意見交換)

＜学校配置の方向性の検討に当たっての視点＞

「高等学校教育を受ける機会の確保」と「充実した教育環境の整備」

検討項目①：学校配置の方向性

- ・ 学校規模
 - ・ 学級編制
 - ・ 定時制・通信制課程の配置
 - ・ 再編の方法
- を含む

検討項目②：小規模校（地域校）の配置の方向性 (通学手段の確保・通学支援等を含む)

検討項目③：学校配置と合わせて検討すべき事項

(本日の検討内容)

- ・ 「学校配置の方向性の検討に当たっての視点」の確認・共有
- ・ 「検討項目」の修正・追加等
- ・ 第2分科会における検討に当たり必要となる項目ごとの「検討事項」の修正・追加等

検討内容を取りまとめた資料の精査

＜「学校配置」の方向性（たたき台）イメージ＞

- 学校配置の基本的な考え方
- 学校配置の方向性
- 小規模校（地域校）の配置の方向性
- 学校配置と合わせて検討すべき事項

(地域の意見確認)

＜地区部会＞

「学校配置」の方向性（たたき台）に対する各地区の意見取りまとめ

更なる
検討・
整理

＜「学校配置」の方向性（整理案）＞

各地区部会からのたたき台に対する意見等を踏まえ、「学校配置」の方向性（整理案）として作成